

1
2009
No.254
JA広報

けねへつ

迎春





謹賀新年

計根別農業協同組合

理事 兼務 金融 共済 部長	理事 兼務 参事	監事	監事	代表 監事	理事	理事	理事	理事	理事	副 組合 長	代表 理事 組合 長	
職	佐	富	澤	影	齊	柵	安	太	漆	鹿	西	纈
員	藤	田	田	山	藤	木	齋	田	原	野	塚	纈
一	良	光				真	宏			一	秀	成
同	文	夫	紘	孝	明	夫	一	誠	功	博	夫	喜



年頭ご挨拶



V
N

%
E

北海道農業協同組合中央会 会長 飛田 稔 章

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

平成二十一年の輝かしい新年をご家族の皆様とともに迎えられたことを心からお慶び申し上げます。

顧みれば、昨年の北海道農業は、春先に一部地域で降雪等被害がありました。米の作況指数一〇六をはじめ、畑作物も総じて良好な年でありました。生乳生産も前年度を上回る等生産者の皆様方の努力が結実した年でありました。これも偏に農家の皆様方のご努力の賜物と深く敬意を表する次第であります。

経済動向では原油価格等が乱高下し、米国発の金融不況が世界経済を大混乱に陥れる等過去に記憶のないほどの一年でありました。

私も農業界も世界経済の影響を被り、農繁期における肥

料・燃油価格の高騰、そして、配合飼料の高騰は農業経営に深刻な打撃を受ける等激動の一年となりました。

また一方では、世界規模での食料不足問題が取上げられ、一部の発展途上国では暴動が起き、我が国においても国内における食料自給率の向上への国民意識の高まり、中国からの輸入食品の農薬混入問題、事故米の問題等食の安全が問われた年でもありました。

こうした中で、J Aグループ北海道は、本道の経済界をはじめ道民とともにW T O 農業交渉に対する要請を実施するとともに、肥料・燃油、配合飼料高騰に対する支援対策を要求し、政策実現を果たしたところであります。この政策によって、全道の農家経済の危機的な状況が回復されることが期待されます

が、深刻な打撃によって、脆弱となった生産基盤を回復するためには、長期的な農業政策の確立が求められており、今後ともJ Aグループ北海道の総力を挙げて一層の努力・尽力すること、を肝に銘じているところであります。

本年は、昨年からJ Aグループ北海道が提供しているテレビ番組「森崎博之のめぐり王国北海道」をはじめメディアを積極的に活用して、農業の現場から食卓へ情報を発信し、今後とも、安全・安心な農畜産物の供給を通じて、消費者の皆さんから信頼され、選ばれ、そして北海道農業を応援して頂けるような取り組みを展開してまいります。

次にJ A経営であります。J A合併事業については、推進重点ケースに対する最終推進年となっており、これらのケース

実現に向けた取り組みを推進することとしております。J Aが組合員の期待に応え、そして地域で信頼され、貢献できる存在となるために経営の健全性の確保に向けた諸対策に取り組んでいきます。

さらに、J Aグループ北海道全体のコスト低減に向けて、連合会の子会社をはじめ農業関連団体の組織整備・機能強化に積極的に取り組む所存であります。

最後に、米国発の金融不況による世界経済の低成長や、W T O 農業交渉等国際化の波が、私ども農業界にも本年大きな影響を与えることが懸念されます。今こそ、全道の農家組合員の皆さんをはじめ役員が「一人は万人のために、万人は一人のために」という協同組合の理念をより所にして、J Aへの結集を強め、協同運動を強力に展開してこの苦境を打開することが必要であります。

本年も災害がなく豊穡の出来秋を迎えることができますよう心から祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。



年頭ご挨拶

皆様にはお健やかに輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げますとともに、この新しい一年がご家族とも健康で穏かな年となりますようお祈り申し上げます。

毎年、年の瀬になると一年を振り返り、辛かったことや悲しい出来事を想い起こしながらも屈んだ背中を直し、顔を上げて新しい年を向かえようという気持ちになってきます。

皆様のご家族にも乳牛を介して変わらぬ日々の仕事や生活の中にも多くの悲喜が込められて感慨深く新年を迎えられたことと思います。

昨年は台風や雪害もなく平穏な四季で過ごしやすい一年でありましたが、酪農を巡る移り変わりは烈しく意気も萎えがちになるほどの厳しい経営を強いられました。

年初から穀物価格の高騰による配合飼料価格への波及、燃油価格を発端とする資材代の値上がりは乳価の微増では補い切れない生産費となって私たちの酪



参事 富田 光夫

酪経営を圧迫しました。

酪農経営は、他の農業形態と比較してきわめて技術集約経営だと言われます。

土・草・牛に関わる多くの技術を組み合わせ内部努力の累積で、その成果は所得に反映できる職種でしたが、近年の経営は外部の環境にどれだけ適合できるかが大きな課題となってきました。費用調達・生産販売に緻密な判断力が求められるようになってきたのです。

只、酪農の歴史を紐解いて行くと土地や気候などの自然条件に適合するだけでなく、その時代の变化にしなやかに自らを変え、同士が力を合わせて助け合い、生き延びてきたとも言え、現在だけが悲惨な状況に陥っているのではないことが分かります。

昭和初期の入植時には、不安定な気候にも拘らず換金作物である麦・馬鈴薯・雑穀を主体に作付けして日々の食と収入を確保し、冷害凶作を経験すると主畜農業こそ根室のあるべき姿であると実感しました。

乳牛の飼い方が未熟で乳代も不安定であったために、頼りの作物は燕麦であり、生産額の三割を占める時代もありました。

ところが戦時非常体制のもとでは供出作物の強制下、労働力不足を補い亜麻や豆類で所得を確保し耐乏生活を凌いだのでした。

軍需優先となって飼料用大豆や燕麦も配給量は制限され牛どころか耕馬への飼料給与にも事欠くほどで軍馬需要に活路を見出したのが戦時中の農家生活だったのです。

戦後、農地改革をはじめとする農村の民主化が叫ばれ、根室原野では戦争・冷害で疲弊した農業の再興を目指し農家自ら声を上げ酪農経営こそ生きる道だと国に上申し、その第一歩を踏み出しました。

協同組合を組織して経済弱者が力を合わせ市場対抗力を持つば磐石であると誰しもが期待したのですが、統制経済の解除による急速な自由市場経済化では組合は無力で生産物は思うように売れず、購買面では慣れない

商品の取扱いで粗悪品を在庫するなど組合は大きな試練を迎えたのでした。

冷害によって農作物の収量は激減し組合の経営不振が重なり組合員の経営と生活を守る誓としての組合の存在価値すら問われる事態となったのです。

言わば八方塞の状態でありました。

通常総会でも事業縮小や不要論が発言され、それに対して明快な将来展望や解決策を提示できずに只狼狽するだけでしたが、質疑終了直前に、皆で力をあわせれば損失処理と再建は可能との発言に会場一同、賛成の声と拍手に包まれ、再建計画が承認されたのです。

この議事録を読み返すたびに入植以来困窮の開拓生活にあつて同志が相扶け相戒めあつて豊かな地域を作り上げようとする高邁な信念を体得していたことに深い感慨を覚えるのです。

私たちは、諸先輩のこうしたいかなる困難も互助と自助で難局を切り抜ける百折不撓の精神と時代の変化を受け止め現状に甘えない進取の精神を持ち続け新しい年を踏み出していきたいと思ひます。

皆様とご家族が揃って息災で過ごせますよう祈念して新年の挨拶とさせていただきます。



年頭ご挨拶



J A 計根別青年部 部長 鈴木直良

新年明けましておめでとございます。組合員の皆様におかれましては、旧年中より青年部の諸活動に対し、多大なるご理解、ご協力を賜り、青年部を代表して心より感謝申し上げます。

また、盟友の皆様におかれましては、日頃から青年部活動に参加、協力を頂き厚くお礼申し上げます。今年も、順調に事業を展開することができたのは、三役をはじめ部員皆様の多大なるお力のおかげだと感謝しております。

昨年は、年度頭初に掲げた【地域と密着した活動】をテーマに、事業を展開してまいりました。『危険な交差点の草刈り』では、地域の交通事故の撲滅を願って部員総出で取り組み、一人一人が気持ちいい汗を流した活動ではなかったかと思えます。道行く車から、「ご苦労様!」「ありがとう!」など温かい言葉を頂き、この活動をこれからも継続していかなければならないと思っております。

消費拡大については、『ジャンボハンバーガー』を三つのイベントに出店し、牛乳・ミルクの提供、チーズの試食を実施。別海産業祭においては例年にな行列で、部員一同忙しい中うれしい悲鳴を上げていました。

また、ジュニア・ホルスタインクラブから協力の要請を頂き、管内の子ども達に昼

食として『ジャンボハンバーガー』を提供できたのは、今までに無い組織との連携活動ではなかったかと私自身嬉しく思います。年末の『お歳暮ギフト取りまとめ』ですが、役員の確認不足により組合員の皆様には、多大なるご迷惑をお掛けしたと思えますが、無事お届けする事ができました。ご理解・ご協力、ありがとうございました。

さて、ロール看板は例年になく好評を得ていますが、『広げよう牛乳の輪!』です。全国の人々に、私達が生産した牛乳を沢山消費してもらいたい願いです。

昨年十二月に、『全道・青年部大会』に出席しました。各地区の盟友が集まり、大変盛り上がりを見せていました。近年厳しい酪農経営を強いられてますが、仲間と手を取り合い、若者ならではの発想と行動力でこの時代を乗り切らなければならぬと、大会に出席して深く感じました。

今年は、かすかな【光】が、我々を照らすようにしています。しっかりと足取りで、前進あるのみ!【丑年】は、我々酪農家の年です。

最後に、本年は皆様にとって牛にとって事故や病気も無く、穏やかなそして躍進の年となりますことをご祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



J A 計根別女性部 部長 西丸アヤ子

新年明けましておめでとございます。組合員の皆様におかれましては、幸多き新年をお迎えのことと存じます。

又、女性部員、農協をはじめとする関係機関各位には、日頃より多大なるご支援ご協力を賜り心より厚くお礼申し上げます。

さて、昨年度の女性部活動を振り返って見ますと消費拡大やエコパックの推進、三年目となりましたお中元セットのとりまとめも皆様のご協力のもと年々成果をあげております。

又、三層活動の充実も、もとより全体活動における研修や講習会更に女性部一大行事のレディスフェスタでは、部員による、手作り料理の試食やゲームを通じ楽しい時間を共有することができました。

新年度も部員間の親睦を深め仲間作りに心掛け明るく、元氣な女性部を目指して行きたいと思えます。

又、酪農経営の向上や生活のためにも各種学習会などをとり入れ知識、技術の習得に努力して参りたいと思えます。

最後に本年も皆様にとって事故や病気もなく健やかに稔り多い年になりますことを心からご祈念申し上げ新年のご挨拶とさせていただきます。



年頭ご挨拶

謹んで新年のお慶びを申し上げます。
組合員の皆様におかれましては、本年も輝かしい新年をご家族で迎えられたことと存じ上げます。更に、精力的な営農活動の展開に対しまして心より敬意を表します。

昨年を省みますと、自給飼料生産におきましては、降雹害を一部地域で受けましたが、大きな気象災害は無く収量・品質とも良い成果を得られました。しかし、経営をめぐる環境は燃油をはじめ飼料・肥料の高騰が経営を逼迫いたしました。

これらの状況の中、貴農協が取り組みました、草地改良に要する資材費の助成、土壌診断分析費の助成などの対応は資材費高騰に対する適切な対応でありました。

また、計根別和牛生産振興会

と中標津農業高校との連携によるハンバーグの開発や中標津まると給食における「えふすういーる」による小学生に対する食育教育など地域一体型活動が活発におこなわれ、地域に新しい力が育っております。

本年も経営をめぐる環境は楽観視出来ない状況と思われまます。地域におきましては飼料・肥料費高騰対策として、更なる良質サイレージ確保やサイレージ用とうもろこし栽培への挑戦、家畜ふん尿の有効利用に取り組む方々が見受けられます。

今年の総会で、黒沢西蔵氏の『機を知るは農の始めにして終わりなり』の一説が紹介されました。『機』を知るには、今年の干支であります『牛』の如く、事象をじっくり捉え（反芻）確実に地に足をつけ行動すること（牛歩）が大切と考えられます。

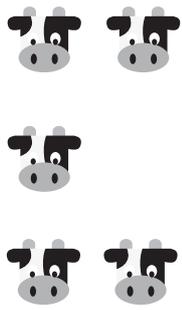


UN 十 ¥ AV
根室農業改良普及センター北根室支所 支所長 西海豊 顕

普及センターは昨年同様組合員の皆様、関係機関の皆様と連携し計根別地域の発展に寄与すべき活動を展開する所存でございます。

結びに、本年も皆様方がご健勝で稔り多い年となりますことを心よりご祈念申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。





2009 年は



私たちの年です

組合員さんご家族の
年男・年女に登場してもらい、
抱負を語っていただきました。
※() 内 組合員氏名



今年も良い年に
なりますように。

西竹 地区

須藤 季男さん



一日一日を
大切に過ごしたい。

伊藤 春子さん



全てにおいて頑張ります。

岡部 勝次さん

計根別 地区



お金をためる。

波田野 彩さん



庭木の手入れ

加藤 祐一さん



テストで100点を
取れるように勉強頑張る

氏家 僚太さん



野球を頑張る

氏家 聡太さん



ウィ
メイク
チェンジ

渡辺 安二さん



1年健康でいられたらいい。

林 隆子さん 林 博さん

あせらず自分のペースで



たくさん乳をしぼろう!!

二瓶 裕貴さん



長生きすること。

日塔恵美子さん



子供が合格
しますように...

大友 佳子さん



長谷川 恋さん

中学校へ行って
部活をがんばる



健康でいられたらいい。

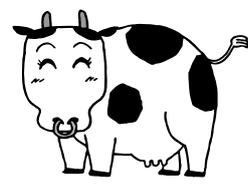
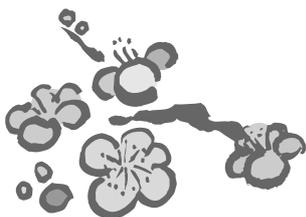
本村ミチ子さん



いつの間にか...8回目の
うし年をむかえ夢のまた夢...

岡田 英明さん

上標津 地区



頑張ります!!

後藤 順さん



今年も一生懸命働きます。

西塚 秀夫さん



高橋 秋雄さん

今年もトラクターに乗って
がんばるぞー！

大成地区



安田 弘さん

良い年になりますように...



権随 宮子さん

健康でくらしして良い年
になりますように...



小西 盛茂さん

今年も健康でがんばりまーす。
旅行もしたいなー世界周



小林 光雄さん

今年も1年健康で
頑張ります



斉藤 貞一さん

皆な健康でいれます
ように...



斉藤 留美さん

リバウンドしない
ようにします。



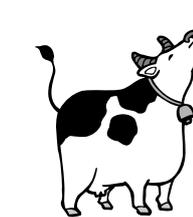
斉藤 浩平さん

病院に行かなくてもいい
ように健康第を心掛ける。



石毛 剛さん

頑張ります。



末広 敏和さん

挑戦してみよう自分を
変えてみよう!!



影山 孝さん

健康と経営を頑張ります。



株田 宏さん

やぐばらじ

養老牛地区



井野 輝子さん

楽しいことみつけて
頑張ります。



井野 美優さん

バレエで強いアタックを
たくさん決めたい。



遠藤 利一さん

健康第



株田 憂嗣さん
(株田 勝則)

勉強(国語 社会)を
がんばる！



小林 峻さん
(小林 和之)

漢字の勉強がんばる！



田中 悠華さん

いっぱいテストで100点を
取ります。



佐藤 伶磨さん
(佐藤 恵二)

来年勉強をがんばる



相澤 温さん

元気で過ります。

本別地区



相澤 ヤイさん

今年1年健康でくらしします。



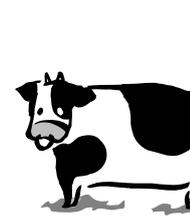
安斉久美子さん

経費削減。わっ...お父さん



信夫 拓人さん

卓球の試合で優勝スル。



宇賀神信子さん

健康で過ごせるように。



河合美代子さん

今年も元気で
すごせますように!!

先進農場視察

前回到引きつづき、アメリカ酪農視察研修のご報告を致します。
このたびの視察ではギガファーム、高泌乳牛群など酪農技術の
最先端を学ぶこととなりその事例をご紹介します。

購買部資材生活課
佐藤厚柱

6/27
午前八時三〇分、マデ
イソンのホテルを出発
し、近郊の二農場を視察
した。

Crave Brothers Farm

フリーストール方式、搾乳牛
八三〇頭、総頭数一、五三〇
頭、フリーストールはカーテ
ン解放式。

パーラーは十六頭ダブル、一
回の搾乳時間は六時間。三回
搾乳を行ない合計一、〇〇〇
頭まで搾乳できる設計。牛群
平均乳量は一三、〇〇〇kg/
年。

戻し堆肥を使用、堆肥は三週
間発酵させベッドメイキング
に使用。暑さ対策としてミス
トを設置。

耕作面積は一、六〇〇エーカ
ー（六四〇ha）。大麦（サイ
レージ用）、大豆、アルファ
ルファ、トウモロコシを作付
けている。

乳脂肪三・四%、乳蛋白三・
〇%（「真の蛋白」という値
を用い、分析法の違いで日本
より〇・二%ほど低くなる）、
体細胞二〇万。飼料給餌は一
日二回で一回五、六時間。

従業員正社員十六名、パート
は多数。

農場の特色 四兄弟での経
営。牛乳に付加価値を付ける
ためチーズ製造を六年前から
行っている。開始当初はチー
ズ製造会社の指導を仰ぐ。生
乳生産量の五〇%はチーズ向
けに加工している。（一年後
には六〇〜七〇%に増やす予
定。州立大学との連携でホエ
イの活用を考えている。）

カウコンフォート（乳牛の
居住性）に積極的に取り組み、
カーテン解放式の壁、空気の
流れを考えた屋根の改良、ス
トール八頭おきに強力な風量

の扇風機とミスト（霧状の水
が餌を食べている牛に二〇分
毎に噴霧される）を設置して
いる。

感想 チーズ加工がメインに
成りつつあり、環境整備を徹
底している。自給飼料につい
ては日本では真似は出来ない
が、暑熱対策設備は十分に活
用されている。特に扇風機の
風量は我々の地域では考えら
れないものだった。



Crave Brothers Farm



圃場



16頭ダブルの
パーラー



搾乳牛舎内...
断熱効果が高い



バイオガス施設



乾乳舎...敷料をふんだんに使用



乾乳用TMR...ストロー使用



砂ベッド



換気用の扇風機
(風がかなり強い)



清潔な哺育舎

また、搾乳牛はもとより仔牛、乾乳牛についても、換気を含め施設環境は最高だった。

**Olszewski Farm
(ボブ・カイザー博士が引率)**

労働力・四人(家族三人+従業員一人)

フリーストール方式、搾乳牛七十五頭(ベット数六十二)、総頭数一五五頭、ストロールには砂を使用。

搾乳時間 二人で三時間(タイストール牛舎は五ユニットで搾乳)

平均乳量 三七・五kg/日
(二一、五〇〇kg/年)

乳脂肪三・七五%、乳蛋白三・〇%(真の蛋白)、体細胞二二〇万

耕作面積 四〇〇エーカー
(一六〇ha)、アルファルファ(一三〇エーカー) トウモロコシ(一六五エーカー)、その内サイレイジ用三五エーカー、残り一三五エーカーはグレインとしてエサ工場で加工し買戻す)、大豆(八五エーカー)。

収穫・コントラクターを利用。アグバックに詰める

飼料設計・ランドマーク社に委託(粗飼料が替わった場合に依頼)

妊娠鑑定・タイストールにて一週間おきに獣医が行う

分娩間隔・十四ヶ月
飼料給餌・一日一回

特色 一般的な家族労働。乳牛改良に力を入れている。受精卵は日本にも輸出している。哺育はカーフハッチで行い、六〇日間で離乳。初乳は

二回給与、代用乳を使用し一日二回三・八を与えている。二ヶ月毎、六ヶ月毎で群管理をする。育成牛は分離給与している。初産分娩は二十四ヶ月と理想的である。エサ工場加工するトウモロコシは搾乳用に粉碎コーン、育成用に圧ペンコーン、肉牛用に全粒コーンとして給与。フリーストールのエサ押しは機械で二回、手で数回行う。

感想 規模、施設ともに根室管内の平均的酪農家と変わらないが、乳牛の改良、自給飼料の違いが高泌乳牛群を維持していると感じた。最新技術や特別な管理は行っており、基本的に忠実な管理を行っているようで、牛に対する思

いが強く感じられ、特に乳牛の改良には力を入れていると感じた。

搾乳は古いタイストール牛舎を使用



フリーストール内部

供卵牛: 受精卵は日本にも出荷



農場の前で記念撮影



飼料通路...TMRの粒度はかなり細かい



フリーストール内部

午後三時にOlszewski Farmを後にし、一路二三四km離れたシカゴへと向かった。

6/28

午前四時にホテルを立ち、五時にシカゴ空港到着。

六時四五分の便でニューヨーク

ク・ラガーディア空港へ向けて出発し、午前十時に到着した。ニューヨークでは市内観光と夢の大リーグ、ヤンキース対メッツ戦を観戦した。

6/29 翌日、視察団はニューヨークを後に、次の視察地ブラッツバーグへ移動し午後九時にホテルに到着した。

ウィリアム・H・マイナー 農業研究所

6/30 ウィリアム・H・マイナー 農業研究所で研修。ここでは学長のリック・グラント氏によるミニセミナーを受講し研究農場を視察した。

マイナー研での研修風景



右・グラント学長 左・八木担当

研究農場の概要

搾乳頭数二八〇頭、全頭数五〇〇頭

農場管理十三人

飼料畑六〇〇エーカー（半分がコーン、半分はアルファルファ+リードキャナリー）

一日一頭当り乳量は平均四三〇kg 年一三、六〇〇kg

搾乳回数三〇〇日、乳脂率三・六%、乳蛋白（真の蛋白）三・三%、体細胞二五万。

初産分娩二三月、分娩間隔一三・二ヶ月、乾乳日数六〇日、搾乳回数三回（八日間隔、四・三〇、一一・三〇、二〇・三〇）。

牛群五群分け（産褥、初産、高泌乳、中泌乳、低泌乳）

飼料給餌一回/日 AM四・三〇～九・〇〇、エサ寄せ五回/日

暑熱対策…ソーキングシステム（飼槽側で牛に散水&大型扇風機）

飲水…回転式の水槽で簡単に流せる。

連動スタンションは十五度の角度をつけて設置。（採食の際に牛の肩に負担がからない）

床材…オガ利用、一週間に一回真中に置き搾乳中に少しずつ入れられている。

換気…自動換気システム、スプリンクラーは自動タイマ

削蹄…二回/年（乾乳導入時と中泌乳期）

パーラー…十二頭ダブル、飼槽はタイル

粗飼料分析…週に二回、二回に一度はDM（乾物）測定。

バンカーサイロ…五基

その他…モニターによる残餌確認を行っており、飼料効率



バンカーサイロ



粉細トウモロコシ... 日本に比べて粒度細かい



行動観察用渡り通路



フリーストール内

を計測。週二回フットバスを使用。バンカーサイロの排汁処理を実施。



回転式水槽



回転式水槽



分娩房



研修風景

デイモックファーム

7/1 午前七時三〇分、視察団はデイモックファームに向け出発。午前九時から視察が始まった。

概要

飼養形態…フリーストール方式、搾乳頭数二六五頭、育成牛二二〇頭
二四カ月齢までの育成牛の廃用率割合の低さはアメリカでトップレベル。

(コーンサイレージャー、二〇〇エーカー、ヘイレージャー、八〇〇エーカー)

○フリーストール 一牛舎三五〇頭、暑熱対策として直下型の大型ファン、側面にシエード(日よけ)を設置(冬季ははずす)

○蹄浴 硫酸亜鉛使用(安価なため)

○繁殖管理 マウンテイング行動をチェック(テールペイント実施)、二一八〜三五日で妊娠鑑、六五日で再妊娠鑑を実施。

○削蹄 年二回(泌乳中期と乾乳直後に自分達で実施)

○ベッド管理 砂を使用、スキッドローダでならしている。

○分娩 兆候があつたら分娩房に移動。分娩後には全頭にカルシウムを点滴。子牛はすぐに桶付き台車に入れて運び出す。

分娩直後に 食欲 糞の状態 子宮の汚れ具合 反芻 体温をチェック。

○哺育 哺乳は代用乳多給給与方法(二回/日哺乳)を実施。離乳は六週齢。敷き料は毎週出し、洗浄してから入れ替え。

フェンスも外に出して消毒。その他 除角はコテ使用。断尾を実施。

○育成 育成用のTMRは五種類。



アディロンダックファーム全景

スペイン語の搾乳マニユアルが貼つてある



後列中央がラルフス・オーナー



快適な分娩房



戻り通路にも水槽設置



20頭ダブルのパーラー



哺育舎内



大型の直下型換気扇



垂直に削り取られたバンカーサイロ



砂ベッド

○サイレージャー コーンサイレージ(一、〇〇〇エーカー分、スタック一本を詰めるのに二週間かかる)。トラクター二〜三台で踏圧。

○TMRミキサー 計量したデータが事務所のパソコンに送信され、正確に計量されているか分かるようになっていて(フィードウォッチ)。

午後一時、最後の視察を終え専用車でモントリオールに向け出発し午後四時に到着した。

7/2

午前六時三〇分、モントリオールのホテルを後にし空港へ。午前八時二五分シカゴ経由の乗り継ぎ便で帰国の途へ。十三時間余りのフライトにより七月三日午後四時、無事成田空港に到着し視察団は解散した。

おわりに 今回の研修では、輸入穀物情勢を肌で直に感じるこゝとが出来ました。

全農の篠原副社長の話にもあった通り、トウモロコシのバイオエタノール化や大雨・洪水の影響などによる飼料原料の減少は今のところ問題はないとのことであり安心した。

しかしながら、価格が高値で推移していることから、今後は良質な自給飼料生産に向けた土づくり・草づくりを原点に取り組んでいきたいと思えます。

第49回

JA 北海道女性大会 北海道家の光大会

中垣 直美

十一月十二、十三日の二日間札幌市シャトレーゼがトーキングダムサツポロで総勢五〇〇名近くの全道女性部員が集まりました。

一日目は、家の光大会で「家の光活用体験」発表が行われ予選で三名の方が残り当日発表を聞き参加者の投票で最優秀賞・十勝地区・優秀賞・石狩地区、根室地区（JA西春別田中昌子さん）が選ばれました。三名それぞれ内容も異なりましたがどれも心に響き、参加者は関心をもって聞いておりました。

その後辻イト子氏（みかん農家のかあちゃんであり



主婦タレント、夫婦でコンビを組み吉本興業に所属）による「JA女性部に元氣とパワー」と題して講演が行われました。

関西弁で話し、農家の母ちゃんとして同じ立場で自分の波乱に満ちた人生を送り、それでもまだ自分が輝く為、何かに挑戦し続け明るく伝える辻氏の話に参加者はくぎ付けで聞いていました。

夕食はみんなで懇親し楽しい夜となりました。

二日目は、JA北海道女性大会が行われ、近年どの地区でも抱えている部員減少の問題など討議がされ閉会となりました。

緑会!

新年へ向けて しめ縄作りに挑戦!

十一月二十八日緑会では新年へ向けてミニしめ縄四名で作りました。

作り方を部員の北村照子さんに教わりながら稲藁に霧吹きを掛け力強く編んでいく作業に皆頑張っていました。

編んでいる姿には「来年も良い年、健康でありますよっ!」と願いを込めて作っている様でした。

最後に自分たちが飾りたい飾りを持ってきて縄に付け完成し

ました。

小さく色とりどりで可愛いらしい、しめ縄に出来上がってとても満足した一日となりました。『良い年』になるといいですね。



雪印工場視察・食事交流会



十月二十四日、計根別地区事業推進協議会協賛で毎年行っている「女性のための講習会」として雪印チーズ工場を視察。

当日の出席は四〇名、人数が多かった為、二班に別れての視察となった。

工場長から挨拶をして頂いた後、チーズの作り方が

出来るまでのビデオを観た後、実際工場へ見に行きました。

中へ入る前に体は白衣、頭はヘアークャップをかぶり、工場入口で「エアークリーン」でゴミを取り手を洗い消毒を済ませてから工場内へ入ることが出来ました。

チーズ工場内はキレイで広く全てステンシルのシルバーで出来た機械の中を通りプロックが出来上がってくる工程を見てきました。

その後は寿宴で美味しい食事を取りながら、獣医師、岡本先生、共済組合の方々、部員間で牛についてや最近の話題で交流をし充実した一日となりました。

押花研修会



十月二十九日、JA根室地区女性部研修会でお呼びしたJA北海道中央会家の光専任指導員萩原一美氏を講師に迎え、押し花で小物作りを二十四名の参加者で行いました。

小物はコースター・ハガキ・ティッシュケース・スタンド・万華鏡・ブローチでそれぞれ作りたい物を選んで作りました。

萩原氏一人で、五種類の小物作りを教え、中には難しく押し花が細かくピンセットで掴むのもなかなか難しく部員



も「難しい〜っ」と言いながら花の置く位置やデザインを考えていました。

昼食を萩原氏を交え皆で交流しながら食べました。

午後からはすぐにまた開始し、もくもくと作業を行い部員それぞれの作品を完成させ素敵な押し花の小物が出来上がりました。

第36回

別海町酪農女性のつどい

中垣 直美

第三十六回を数える別海町酪農女性のつどいが十一月二十七日別海町中央公民館にて開催されました。

今回のテーマ『農村女性に潤いを!』と言う事で清里町「はないちもんめ」代表中平美枝子氏と仲間三名を講師として迎え二種類のリース作りを体験しました。

途中昼食として、「北海道じゃらん」で取り下げられた、別海町ジャンボホタ

テバーガーを皆で作りながら食べ、大変好評でした。

その他、各農協女性部による沢山の展示品などもあり、リース作り、ハンバーガーと少しの時間でしたが参加者のそれぞれがいろんな体験ができて、充実したつどいでした。



『経営参画のヒントをつかもう!』

第34回北根室地区農村女性講座

西丸アヤ子

十一月二十五日中標津町役場会議室にて「農村女性講座」が開催され当JAから十二名が参加しました。

テーマは「経営参画のヒントをつかもう」とし、よりよい経営にするため、私達女性も積極的に経営参画することが望まれていると思います。今回は二名の酪農に従事されているお母さんを講師に、頑張ってきた事、経験してきた事などを話して頂きました。

最初は「緑のじゅうたんに憧れ：そして今、私は…」と題し紋別市笹原香子氏(酪農家)で経営改善の取り組みのため、簿記のグループ活動を

通じ我が家の経営内容を知り、多額な施設投資をし、大変だったが今は生活にもゆとりができた



言っていました。

次に「自分から行動して見えてきたもの!」と題し当JA西竹支部・長谷川希美氏による事例発表です。

日々、小さなことでも改善していく気持ちを忘れず経営に前向きに頑張っているのが大変素晴らしいと思いました。

今回お二人のお話を聞き思ったことはお母さん達の努力も凄いです、妻の話に耳を傾け協力してくれるご主人も素晴らしいと思いました。





鹿野亮平さん
美有紀さん
11月23日挙式

明るく元気な亮平さんと笑顔の素敵な優しい性格の美有紀さんが11月23日に結婚祝賀会を挙げました。(入籍は昨年12月)

別海町西春別出身の美有紀さん、スノーボードへ行った事が出会いのきっかけとなり、めでたく結婚を迎えました。

ミニバレーを共通の趣味に持つ二人。『肉料理の絶えない、安らげる家庭を築きたい』と話す亮平さんと美有紀さん。未永くお幸せに…

JAがおすすめるのは、家庭用自動車共済「クリスマス」です!

「ご自身とご家族」の保障 傷害保障

1 人身傷害保障
自動車事故により、ご契約の自動車に搭乗中の方(運転者を含みます)が傷害・所定の後遺障害を被ったり、または死亡された場合(ご自身やご家族は、他の自動車に搭乗中もしくは歩行中などの自動車事故も対象になります)、過失割合に関係なく、ご契約金額の範囲内で、共済約款において定めた基準に従い共済金をお支払いします。もちろん、自損事故も保障します。

2 搭乗者傷害保障
ご契約の自動車に搭乗中の方(運転者を含みます)が、自動車事故により下記の状態になられた場合に共済金をお支払いします。

死亡されたとき(死亡保障) ※死亡共済金として 300万円 ~1,000万円をお支払い <small>※死亡共済金額は、ご契約時に200万円・1,000万円の範囲で設定できます。</small>	所定の後遺障害状態に あったとき(後遺障害保障) ※後遺障害共済金として 100万円~4% をお支払い	傷害を被り、医師等の治療を 受けられたとき(治療保障) ※1事故につき 1万円 ※治療日数から5日以上の場合 ※入院・療養期間に応じた金額 ※手術を受けた場合、手術費 1事故につき 10万円 をお支払い ※認定・治療期間満了後として上記共済金を支払います。
--	--	---

3 歩行中等自動車事故傷害保障
ご自身やご家族が歩行中など、車外での自動車事故により、右記の状態になられた場合に共済金をお支払いします。

死亡または所定の重篤な後遺障害状態に あったとき ※死亡・重篤な後遺障害共済金として 300万円 をお支払い	傷害を被り、医師等の治療を受けられたとき(治療保障) ※1事故につき 1万円 ※治療日数から5日以上の場合 ※入院・療養期間に応じた金額 ※手術を受けた場合、手術費 1事故につき 10万円 をお支払い ※認定・治療期間満了後として上記共済金を支払います。
---	---

4 介護・自立支援費用保障
ご契約の自動車に搭乗中の方(運転者を含みます)が、自動車事故により所定の後遺障害状態となられた場合(ご自身やご家族は、他の自動車に搭乗中もしくは歩行中などの自動車事故も対象になります)、2年間の貸与期間における福祉用具*1の借り入れにかかる費用(福祉用具借入費用共済金)、および住宅改修*2にかかる費用(住宅改修費用共済金)を合わせて500万円を限度にお支払いします。

*1 福祉用具とは、車いす(付随具を含む)、特殊寝台(付随具を含む)、圧入型車椅子、身体支障器具、手すり、スロープ、多機能歩行補助具、車椅子用補助具など福祉用具を指します。
*2 住宅改修とは、障害者等に対する福祉用具の設置・修繕等を行うために必要で、浴室・キッチン・トイレ・洗面所および居室の改修、歩行補助具の設置など、必要となる工事・材料の取付を指します。
※本共済金の対象となる費用は、任意で特別の特約を付するものとします。ご契約の自動車に搭乗中の方およびご自身とご家族・搭乗者の方以外でご契約の自動車の保有者(運転者)を保障範囲とする場合がございます。

「相手方」への保障 対人賠償・対物賠償・対物超過修理費用保障特約

1 対人賠償
人にケガをさせた場合等に保障します。
自動車事故により、他人(歩行者や自動車に搭乗中の方など)を死傷させ、法律上の損害賠償義務を負った場合に、共済金をお支払いします。

臨時費用共済金
上記の共済金とは別に、相手方への見舞等に要する費用として、臨時費用共済金を被害者の様態等に応じた定額でお支払いします。
※死亡されたとき **15万円** ※3日以上入院されたとき **3万円**

2 対物賠償
他人の車や物をこわした場合等に保障します。
自動車事故により、他人の財物(他人の自動車や建物など)に損害を与え、法律上の損害賠償義務を負った場合に、共済金をお支払いします。

3 対物超過修理費用保障特約
対物事故によって生じた相手自動車の修理費用が、時価額より高くなった場合、超過分について過失割合に応じた額を、1回の対物事故における相手自動車1台につき50万円を限度にお支払いします。 ※6ヶ月以内に相手自動車修理する場合に限ります。

「お車」の保障 車両保障・車両諸費用保障特約

1 車両保障
全損害担保でさまざまなリスクを幅広く保障!
全損害担保でご契約の自動車の偶然な事故を幅広くカバーします。また、自動車が全損*となった場合には臨時費用(車両共済金額の10%(20万円限度)、盗難にあった場合には盗難代車等費用(所定の条件を満たした場合)をお支払いします。 ※全損とは、ご契約の条件が満たされた場合、または修理費用が共済金額以上の場合をいいます。

全損害担保

あて逃げ (相手車両等不可)	車と車の 衝突・接触	盗難・火災・台風 などの事故	いたずら・悪意 のいたづら	電柱・ガードレール 等に衝突	車庫入れに 失敗
-------------------	---------------	-------------------	------------------	-------------------	-------------

2 車両諸費用保障特約
ご契約の自動車において、車両保障の共済金を支払われる車両事故または故障により走行不能となった場合で、付随的に発生する諸費用を負担したとき、次の共済金をお支払いします。

代車費用共済金 走行不能によりレンタカーを借りたときに、代車費用共済金をお支払いします。	帰宅等費用共済金 走行不能となった車両を修理後に運搬したときに、帰宅等費用共済金をお支払いします。	帰宅費用共済金 走行不能により電動自転車となったときに、帰宅費用共済金をお支払いします。	帰宅等費用共済金 走行不能により電動自転車となったときに、帰宅費用共済金をお支払いします。
--	---	--	---

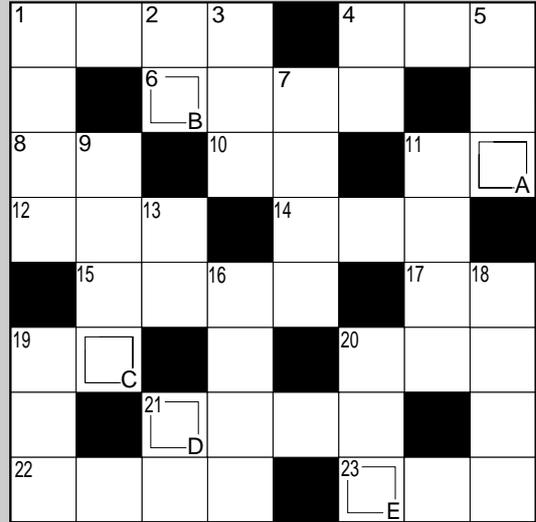
【タテのカギ】

- 1 カシ、クヌギ、ナラなどの実
- 2 とぼけるときに切る
- 3 那須〇〇〇は弓の名手
- 4 東を表す記号
- 5 稲の害虫として有名なバツタ
- 7 ホウキとセット
- 9 飛行機の窓から見ると感動的
- 11 秋の全国〇〇〇〇安全運動実施中！ゆとりのある運転を！
- 13 英語でセサミ
- 16 映画や演劇の配役
- 18 インドのはサイクロン、アメリカのはハリケーン
- 19 チクタク、チクタク
- 20 1、3、5…
- 21 濃い藍色

【ヨコのカギ】

- 1 秋の夜長の楽しみのひとつ
- 4 セーターやスカート
- 6 楊貴妃が大好きだったといわれる果実
- 8 〇〇の音も出ない
- 10 中華料理のエビ〇〇
- 11 昔の人が使った言葉
- 12 青森県や長野県で多く栽培される
- 14 〇〇〇に暮れる…
- 15 前肢に刃物をもつ昆虫!?
- 17 甲子園球場の外壁を覆う植物
- 19 Q&AのQ
- 20 中が緑色のフルーツ
- 21 「秋桜」ともよばれるメキシコ原産の花
- 22 行事、催し
- 23 高級布団の中身

クロスワードパズル



● 正解者 5 名の方にすてきなプレゼントをさしあげます。なお、正解者多数の場合は抽選とさせていただきます。

【応募方法】左下の点線の部分を事務所内（販売機横）の投書箱へ。または、組織広報係まで F A X（78-2556）お願いします。

【締め切り】平成21年 1 月15日まで
当選者の発表は「けねべつ」2 月号誌上

きりとり線

クロスワードパズル

住 所 _____

氏 名 _____

T E L _____

答え

A	B	C	D	E

ご意見をお寄せ下さい。(季節の便りなど何でもけっこうです)

きりとり線

クロスワードパズル 10・11月増刊号の答え

エイカン

抽選の結果下記の方が当選いたしました。

プレゼントを組織広報係でお受け取り下さい。

太田 輝幸さん 大沢のり子さん

綱川 和男さん 漆原三千子さん

北村 亘さん

COW OF THE YEAR

平成20年12月22日、計根別乳牛改良連合会は中標津町マルエー温泉にて会員30名を集め毎年恒例となる忘年会を開催した。

今年の忘年会では会員から「今年度に最も活躍した牛で会員の記憶に残った牛へ賞を与えてはどうか？」という意見があり“COW OF THE YEAR”という催しが企画された。この催しには役員会等で選抜された経産牛11頭、未經産牛8頭がエントリー。会員それぞれの思いが寄せられ投票した結果、次のとおり 1 が決定された。

ジュニア部門



【未經産牛部門】投票数41票のうち19票を獲得
林 満治氏所有の
“フォレストセニョリータロイ号”
本牛は、2008年全道ホルスタインナショナル
ショウにおいて4部1等3席という快挙を果
たした。

シニア部門



【経産牛部門】投票数41票のうち13票を獲得
林 満治氏所有の
“フォレストマックエルトンダー号”
本牛は2008年全道ホルスタインナショナルシ
ョウ出品



(授賞した林さんご夫妻からのコメント)

「未經産はもしかして選ばれるかな？と思っていたけど、経産は選ばれると思っていたのでとても嬉しかった。また、このたびの授賞では乳改連の会員や自分の牛を選んでくれた皆様にとっても感謝しております」

組合長の公務によりモーの眼差しはお休みします。



編集 / 計根別農業協同組合 営農部 組織広報課
発行日 / 平成21年1月1日